

島根の医師を増やす

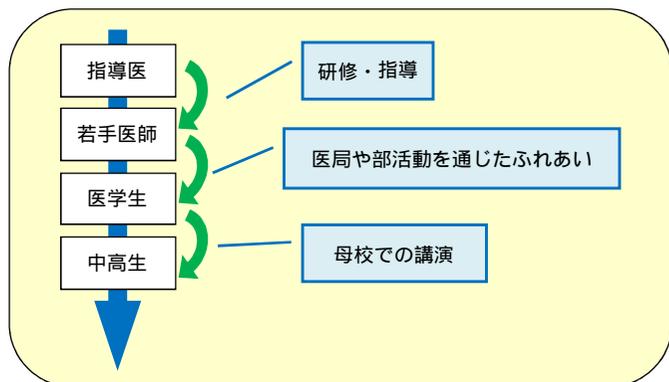
つながりを重視した医師の育成

医師の道を志す子どもを育てる

- (1) 夢実現チャレンジセミナーの充実
開催回数の増
・対象を【高校2年生】から【中学2年生】【高校1年生】にも拡大
- (2) 夢チャレンジサポーターによる出身学校への出前講座
・地域枠等の医学生を夢チャレンジサポーターに任命しPTA研修会等に派遣
- (3) 地域医療に関するDVD及び絵本の制作・活用
・小中学生を対象にDVDを作成し道徳などで活用
・幼少期を対象に絵本を作成し、授業や親子での読み聞かせなどに活用

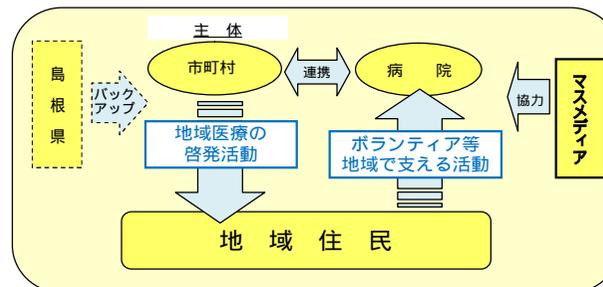
島根大学医学生及び卒業生の県内（医局）への定着

- (1) キャリア構築の支援
大学1年生へ重点的な働きかけ
大学2～4年生へ履修に応じた働きかけ
《事業例》・新入生合宿・キャリアセミナー・地域医療セミナー
- (2) 魅力ある医局づくり
卒業生の実態把握及び情報交換等の働きかけ
研修プログラムの充実　キャリアセンター（仮称）の創設



住民への地域医療の啓発

- (1) 地域医療を考える日（週間）の創設
「病院まつり」の開催　お医者さんへ感謝を伝える
マスメディアの積極的参加
- (2) PRキャラクターグッズの作成
医師募集キャラクター・・・「赤ひげ先生」の活用



現役医師への支援

- (1) 地域医療マネージャーの各病院への配置
《業務内容》
・中高校生の体験受入
・啓発事業 などの調整
- (2) 女性医師の復帰支援
- (3) 医師住宅の整備

その他

- (1) 赤ひげバンクの充実
学生への働きかけ強化
・大学に出向いた勧誘 等
赤ひげ会議の開催
・県外登録者との会議
登録への動機付け
・特産品の贈呈
地域医療支援センター（仮称）の活用
・医師等と関係機関との調整